

鳥羽なかまち(仲間ち)で地域活性化に取り組もう!

「鳥羽なかまち」って知ってる?

このCLLは鳥羽市のなかまちで活動しており、なかまちは住民一人一人がとても明るく、元気と美味しいものが溢れる地域です。私たちはなかまちPRの看板制作を始め、さらになかまちを盛り上げるため地域住民の方々と連携し頑張っています。また、他学科の人や地域住民の方々との交流が出来る場でもあります。

*** TEAM DATA ***

- メンバー数 : 5名
- 活動場所 : 鳥羽市
- 実施主体 : 鳥羽市・合同会社NAKAMACHI
- 担当教員 : 池山 敦 (教育開発センター)
- 活動年度 : R03, R04

こんな人におすすめ!

- ・地域の活性化に興味がある人
- ・地域の課題解決に取り組んでみたいと思っている人
- ・CLL活動に興味はあるけど何に入ろうか迷っている人

月別活動

(5月) 第1回ミーティング、看板制作開始



(6月) 新メンバー オンラインオリエンテーション
看板土台完成

(7月) 新メンバー 鳥羽なかまち案内
看板制作

(8月) 看板制作:立体文字「な」作り
内容 デザイン案まとめ

(9月) お店紹介写真撮影

(10月) 看板完成
竹灯りマーケット看板お披露目

(11月) 竹灯りマーケット看板お披露目の振り返り
オンラインミーティング

(12月) 看板設置場所調査
鳥羽マリンターミナル看板試験設置

(1月) 看板試験設置の検証・改善案まとめ
看板の改善、次年度に向けて

(2~3月) CLL報告会
次年度活動準備
改良型看板の設置



1年の活動まとめ・考察 (成果と課題)

今年度の活動は5月から開始しました。5月・6月は、昨年度に計画を立てた鳥羽なかまちの看板の土台づくりを行いました。土台は床などで使われる板を実際にノコギリ、インパクトドライバー、ペンキなどを使用し、DIYなどが詳しい方に一から使い方などを教えてもらい、慣れない作業に苦戦しつつも看板の土台を完成させました。

7月には、新メンバーが加入し、なかまち案内を行いました。また、看板のデザインをどうするかを学内でミーティングを行いました。

8月は、看板の配置、「な」の制作、今後の取り組みに向けてのミーティングを行いました。9月には、看板掲載写真用に、なかまち各店舗の撮影を行いました。

10月1日、看板の「な」の色塗り、取り付けを行い、16日は看板掲載物のラミネート、貼り付けを行いました。22日には、ついに竹灯りマーケットで、集大成として看板のお披露目を行いました。

12月は23日に、看板の一つをなかまち近辺に設置しPRを行うということで、設置場所の候補を挙げ実際に赴き検証を行いました。その後、議論を重ね設置場所を考えた結果、最終的に鳥羽マリンターミナルの案内所に1月末まで期間限定で置かせてもらえることになりました。

1月は28日に、雪が積もり冷たい風が吹く中、鳥羽マリンターミナルの案内所に設置していた看板を回収しました。鳥羽マリンターミナルの従業員からのアドバイスをいただきその後、次年度の活動方針について意見を出し合い、看板の改良についても話し合いました。

活動を通して学んだこと

看板づくりでは、学生メンバーや実施主体の方で意見を出し合い、作成していきました。看板が完成し、さらに完成した看板を今後どうするのかという発展した取り組みも行えたことで、小さな失敗を繰り返しつつ、みんなで力を合わせて何かを作り上げることの大変さ・大切さを学ぶことができました。看板を実際に設置した際は、設置した施設の方から意見をいただきました。制作時には気づけなかった改善点を知ることができ、様々な人の意見を取り入れることでより良いものを作り上げていくことの難しさを学びました。また、地域の方との交流を通じて、鳥羽なかまちのことを知ることができ、地域の魅力を伝えるためには、まず自分自身がその地域について知ることが大切であることも学びました。

実施主体からのコメント

合同会社NAKAMACHI
ご担当者様

学生さんたちの活動が地域活性化の原動力となり助かっております。地域と学生さんが協力して街にあったらいいなを考えて実現していく活動なので社会的に注目されやすいと思います。今回のなかまちの活動であれば、広報とばに掲載するための取材対応や看板設置のため鳥羽マリンターミナルへ出向くなどいたしました。実際に学生さんに鳥羽市役所からの取材に対応していただいたり、鳥羽マリンターミナルさんに設置の効果を聞いたりしていただきました。学生さんの活動やアイデアで、より良い街づくりができるよう一緒に頑張っていきたいと思います。



担当教員より

教育開発センター 池山 敦

現在、鳥羽市の旧市街は空き家も多くなり、中心市街地が賑わいを失ってしまったかに見えます。しかし、そこを活気づけ用途活動する合同会社NAKAMACHIを始めとする皆さんがいらっしゃいます。本活動は今年、なかまちをPRするための看板作成をメインに行ないました。多くの方にお力添えをいただきながらしっかりと活動することができたと感じています。良いことをしていることを知ってもらうことは意外と難しいことがあります。看板を作ることは手段であり、手段が目的とならないよう次年度もぜひ効果検証を行いつつ発展的に活動を継続して行ってほしいと思います。



成果物 / 制作物

